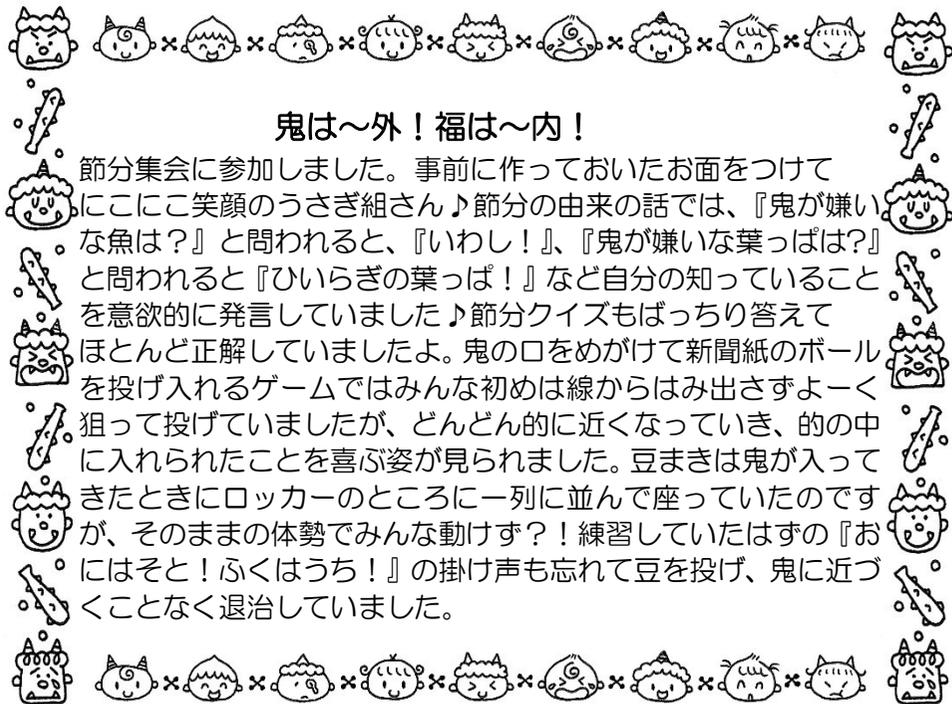




# 2月うさぎ組クラスだより

2020年 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

年明けから新型コロナウイルスによる臨時休園となり、ちょっぴり寂しいスタートとなりましたが、子どもたちの元気な声が響き渡り、活気が戻ってきたうさぎ組さんです。1月はお正月の伝承遊びを子どもたちに紹介すると興味津々な様子でうさぎ組さん♪凧作りをすると大喜びで作り、完成してから園庭で飛ばしてみると、30分くらいずっと走り回っている子もいました。こままわしはすぐにコツを掴んで上手に回し得意げに教えてくれるうさぎ組さんです。福笑いはルールが難しい様で目隠しをしている友だちが置いたパーツがズれているとまわりの友だちが正しい位置に置き直してくれるという姿も・・・笑。来年は成長した姿が見られるかな?!今から楽しみです♪



## 鬼は〜外! 福は〜内!

節分集会に参加しました。事前に作っておいたお面をつけてにこにこ笑顔のうさぎ組さん♪節分の由来の話では、『鬼が嫌いな魚は?』と問われると、『いわし!』、『鬼が嫌いな葉っぱは?』と問われると『ひいらぎの葉っぱ!』など自分の知っていることを意欲的に発言していました♪節分クイズもばっちり答えてほとんど正解していましたよ。鬼の口をめがけて新聞紙のボールを投げ入れるゲームではみんな初めは線からはみ出さずよく狙って投げていましたが、どんだん的に近くなっていき、的の中に入れられたことを喜ぶ姿が見られました。豆まきは鬼が入ってきたときにロッカーのところへ一列に並んで座っていたのですが、そのままの体勢でみんな動けず?!練習していたはずの『おにはそと! ふくはうち!』の掛け声も忘れて豆を投げ、鬼に近づくことなく退治していました。

## 箸の練習を進めています

1月の給食の時間から少しずつ箸を取り入れています。子どもたちは「ぼくも箸がいい!」「わたしも箸がいい!」と、やる気満々です♪初めの10分間を箸チャレンジの時間にしていて、その後スプーンに持ち替えて食べています。様子を見てみると、時間が経つと3点持ちが崩れて握り持ちになっている子や持ち方が特徴的に変化していく子、安定して持てる時間が増えていく子など成長は一人一人違いますが、子どもたちの「箸が上手になりたい!」という気持ちを大切に2月も継続して練習の時間を設けていきたいと思います。ご家庭でも3点持ちが身につくように練習して頂けたらと思います。

## ⚽ 戸外遊びでは・・・ ⚽

戸外遊びでは最近おにごっこ鬼決めがさまになってきたうさぎ組さん♪みんなで足を出して円陣を組んでいる姿はお兄さん、お姉さんになったなーと感じる一場面です。タイヤやマット、ござを使ったおうちごっこでは自分の部屋の設定にもこだわりがあり、「ここはぼくの、わたしのへやだからね!」とアピールしている子もいます。でも、みんなで遊べるアスレチックの道を作ったり、滑り台を作ると、「いれて!」という声に「いいよ!」と返事をして仲良く遊んでいるうさぎ組さんです♪



おたんじょうびおめでとございます🌸

## 《おねがい》

- 着替えや汚れ物など洗濯物を持ち帰ったときは翌日カバンの中にその分の着替えの補充を入れておいてください。
- 爪が長いと思いがけない怪我に繋がることがあります。長くないかこまめな確認をお願い致します。
- 上着の首元に紐がついておらず時折フックにかけ辛そうになっている姿が見られます。紐があるとフックから上着が落ちにくく、子どもたちもかけやすくなるかと思います。